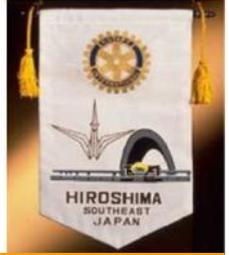




奉仕しよう
みんなの人生を豊かにするために

広島東南ロータリークラブ
週報2021年11月1日（第2810回例会）

例会日 月曜日 ANAクラウンプラザホテル広島 Tel.241-1111
事務所 リーガロイヤルホテル広島13階 Tel.221-4894
会長 要田 昭治 幹事 森原 弘昌
11月は「ロータリー財団月間」です。



本日の例会

スケジュール

- 12:30 点 鐘
国歌斉唱・ロータリーソング「奉仕の理想」
来客紹介 (親睦委員会)
11月誕生月会員お祝い「バースディソング」
会食(本日は100万ドルの食事です)
- 12:45 温泉川梅代ガバナー補佐ご挨拶
会長時間 (要田会長)
幹事報告 (森原幹事)
委員会報告
・出席報告 (出席担当)
・その他
同好会報告
S.A.A.
- 13:00 プログラム
13:30 点 鐘

会長時間

幹事報告

- 11月ロータリーレートについて
- 例会終了後、理事役員会開催

本日のプログラム

- 「ロータリー財団に因んだ卓話」
ロータリー財団担当リーダー 今井廣志会員

次回例会(11月8日)

- 「新入会員卓話」 吉村康宏会員

お知らせ



麻雀同好会10月優勝 富部秀司会員

今後の予定

- ※延期 会員家族同士の交流企画
-新型コロナウイルス感染拡大防止の為、夜間例会は延期とし、会員のみで通常例会で開催いたします-
と き 11月15日(月) 夜間例会
→通常例会に変更して開催
ところ ANAクラウンプラザホテル広島例会場

- 地区補助金事業 贈呈式
「広島市立広島市民病院へアトムベビー
ストレッチャーを寄贈」

- と き 11月29日(月) 13:00~
ところ ANAクラウンプラザホテル広島

※今年度も例会プログラムの中で贈呈式を行います。

他クラブ例会変更(受付なし)

- 11/04(木) 広島北RC・広島安佐RC
- 11/11(木) 広島安佐RC
- 11/15(月) 広島廿日市RC
- 11/17(水) 広島東RC・広島陵北RC
- 11/25(木) 広島安佐RC

11月8日 例会メニュー《和風弁当》

- 一、鯖胡麻柚庵焼き 出汁巻 法連草浸し
鶏つくね 葉地神 穴子八幡巻
- 一、鯛大根 紅葉麩 隠元 針柚子
- 一、鯛 本鮪 菊花 あしらい一式 醤油
- 一、季節豆腐 蟹身 木の芽 山葵
- 一、紅白膾 いくら
- 一、柿 巨峰 パセリ
- 留 椀、澄汁仕立て 蟹つみれ 三つ葉
世羅産コシヒカリ 香の物

前回2021年10月25日例会

「2022年第8回スペシャルオリンピックス日本 夏季ナショナルゲーム・広島」

～スペシャルオリンピックスについて～

NPO法人スペシャルオリンピックス日本 広島理事長 崔 希美様



みなさまこんにちは、スペシャルオリンピックス日本・広島の崔希美(さい ひみ)と申します。

このたびは歴史ある東南ロータリークラブ様にて貴重な卓話のお時間を頂けま

すことを、心より感謝申し上げます。本日は当会活動の意義と本大会の概要について、お話をさせて頂こうと思います。

はじめに、スペシャルオリンピックスとは、知的障害のある人たちに様々なスポーツトレーニングとその成果の発表の場である競技会を、年間を通して提供している国際的なスポーツ組織であり、「オリンピック」「ジュニアオリンピック」と並び、オリンピックと正式に呼称される世界的な活動です。

現在は世界200を超える国と地域で、約570万人の知的発達障害のある人と、110万人以上のボランティアが参加しています。実施競技数は29競技あり、スペシャルオリンピックスではこれらのスポーツ活動に参加する知的障害のある人たちを、「アスリート」と呼んでいます。スペシャルオリンピックスの複数形は、大会に限らず、日常的なスポーツトレーニングから世界大会まで、様々な活動が年間を通じて、世界中で行われていることを意味しています。

この活動は、1968年、故ケネディ大統領の妹ユニス・シュライバーが、当時スポーツを楽しむ機会が少なかった知的障害のある人たちに自宅の庭を開放し、スポーツを通じ社会参加を応援する活動を始めたことから始まりました。ユニスの姉、ローズマリーには知的障害がありました。ユニスは活動を通じ、知的障害のある人たちの可能性を実現し、彼らに対する社会の否定的な固定観念や差別的態度を変えるため、その生涯を捧げました。

日本では1994年にスペシャルオリンピックス日本(以下SON)が発足し、細川佳代子氏、

三井嬉子氏などの篤志家が歴代会長を務め、現在のオリンピックの有森裕子氏が理事長を務めています。SONにおいてはこの活動の意義と効果を、「アスリートの健康と体力の増進」「スポーツ技術の向上と競技経験」「地域社会との交流」「自立への意識と自信」そして「包み込む社会」と考えています。

わたしたちスペシャルオリンピックス日本・広島(以下SON広島)は13番目の地区として1998年に設立され、現在約160人のアスリートが、県内5つの支部で活動をしています。このたび設立以来の念願が叶い、2022年11月4日から6日の3日間、ここ広島で中四国初となるナショナルゲーム「2022年第8回スペシャルオリンピックス日本夏季ナショナルゲーム・広島」を開催できることとなりました。

大会スローガンは「Power of Smile～だれもが輝ける場所へ。～」であり、共生社会の実現への決意を込めました。また大会にあたり私たちが選定したロゴは広島の県の木「もみじ」をモチーフにしており、垂直に立てた葉の姿は未来志向を、放射状の葉片はこれから私たちが向かうべき多様性を尊重する社会をあらわすとともに、参加者や観客のエネルギーをグラデーションの色調に込めました。また、広島の多様で美しい自然、都市の賑わい、人々の躍動を多彩な色で表現しました。

ある大学の先生の研究では、スペシャルオリンピックスの活動は、米国では90%を超える認知度がありますが、日本では10%に満たないと言います。そのように、日本におけるスペシャルオリンピックスの活動は、まだまだ認知度が高いとはいえません。もちろん広島でもそうです。だからこそ、私はこの活動をもっと多くの方に知っていただきたいのです。

私にとってスペシャルオリンピックスは、「未来を想像できる場所」です。

前回2021年10月25日例会

私自身、生まれつき障害を持った息子を授かり、出産直後に48時間の余命宣告を受けました。子供と自分の将来が思い描けず、長い長いトンネルのような時間の末に出会ったかすかな光、それがスペシャルオリンピックスの活動でした。アスリートたちの生き生きとした姿、なにより保護者の方々の前を向いた姿。わが子を育て、大人になれば社会に送り出す、そんな当たり前のことがとても難しい、障害をもつ子を育てるということ。障害児から障害者となって大人になる息子を、障害を持たない上の子2人と同じように社会に送り出して良いのだと、スペシャルオリンピックスに関わる保護者の皆さんの姿から、教えられました。

私たちスペシャルオリンピックスは、スポーツを通して、同じ目標に向かって努力する場を知的障害のある人たちを中心につくり、人と人とのつながりと感動の共有をとおして、すべての人が互いの違いを超えて互いの長所を認め合い幸せを共有できる優しい社会、だれ一人取り残されない共生社会の実現を目指し、これからも努力してまいります。みなさまの温かいご支援とご協力を、どうぞよろしくお願い申し上げます。

本日は皆さまの大変貴重なお時間を頂き、本当にありがとうございました。

*大会規模：全国47地区より900人のアスリート、のべ4,000人のボランティア、のべ1万人の観客、全体でおよそ1万6千人の動員を計画しています。

競技は陸上、バドミントン、バスケットボール、ボウリング、馬術、サッカー、柔道、競泳、卓球、テニス、フライングディスクの11競技と、1つの自転車デモンストレーションを実施します。

会場は、開会式閉会式をグリーンアリーナ、各種目をエディオンスタジアム、広島経済大学、日本製鉄アクアパーク、中央森林公園など、広島市内を中心にしつつ、呉市、三原市、北広島町にて行います。大会組織としては、大会顧問として湯崎広島県知事、松井広島市長、新原呉市長、岡田三原市長、箕野北広島町長と開催各市町村の首長にすでに就任して頂いており、また大会参与として、広島商工会議所池田会頭、呉商工会議所神津会頭、三原商工会議所森光会頭にご就任頂いております。



Power of Smile

～だれもが輝ける場所へ。～



10月25日

累計557,000円 (本例会 61,000円)

ニコニコ箱

○要田昭治:皆さん、沢山の出席、ありがとう。(1口)

○冨部秀司:コロナ禍、麻雀大会自体開催しない月が続いていましたが、やっと出席出来そうです。約2年ぶりに優勝出来ました。(1口)

○山仲巖:先週木曜日、中国新聞の「社長室」というコーナーで、この不肖山仲を紹介して頂きました。社長室を整理整頓する良い機会になりました。ありがとうございます。(1口)

○塩崎滋弘:東南ロータリークラブ様から吉田範子様を通して、広島市民病院に小児用のベビーストレッチャーを寄贈して下さると承りました。誠にありがとうございます。11月の例会で贈呈式の予定ということですが、まずはお礼申し上げます。(3口) →吉田範子上記の寄贈事業(地区補助金事業)の担当リーダーとして。(1口)

○横川真也:11月6日(土)、7日(日)に「広島伊藤忠ファミリーフェア」が広島産業会館 東館(南区比治山本町12-18)にて開催されます。本日、招待状を配布させて頂きましたので、是非ご来場ください。(1口)

○吉岡民登:東南RC、唯一人のクラブチャンピオン!!(1口)

～今日は何の日～

○松山英樹、優勝を祝して。ゴルフ同好会全員会費徴収にて(1口×52名)

『国際ロータリー第2710地区・地区大会報告』

報告:副幹事 守下康弘

10月17日(日)において 広島国際会議場からリモート配信により開催されました。

国際ロータリー シェカール・メータ会長の挨拶で始まり、国際ロータリー 菅原裕典会長代理の挨拶があり、第2710地区 杉川聡ガバナーの挨拶がありました。今大会のテーマ『みんなのためになるかどうか。未来のためになるかどうか。』～多様性を受け入れ、相互理解を深めよう!!～となっており、コロナ禍の中で、世界中で人種差別など残念な事件の報告が多くなされている、このような時こそ、倫理的な職業人の団体であるロータリーは、コロナなんかには負けないで、多様性も受け入れ、前だけを向いて、未来のためを意識した奉仕活動を積極的に展開して参りましょう。と杉川ガバナーが挨拶されていました。記念講演会では、東京から教育評論家 尾木直樹さん(尾木ママ)に広島へ来て頂き、『尾木ママの7つの人生力～コロナ時代を生き抜くチカラ～』と題して講演されていました。

以前は開催されていた 記念ゴルフ大会や懇親会はありませんでしたが、最近の通常的な活動となってきた リモート開催だけでも出来たことは良かったと思います。2月には当クラブホストのインターシティミーティングが予定されております。その際には懇親会まで会場での開催がされることを祈るばかりです!



ロータリーの友を読もう! 9月・10月



狩野義仁

「ロータリーの友」10月号を読んで

『多様性・公平さ・インクルージョンへのロータリーのコミットメント』(横書きP.24-25)

毎月拝読させていただいておりますが、10月号ではRI指定記事の2頁が心より残り、改めて考えさせられました。世界中においてまだまだ無くならない差別化、その中でロータリーが取り組むべき行動。多様性、公平さ、インクルージョンの模範を示すためにできることは何か。そのこたえが“地域社会を反映した組織づくりのために適応力を高めること”“地域社会のニーズに応えること”。ロータリー会員として記載されている支援していくための5つの方法を少しでも意識して取り組んでまいりたいと思います。

ロータリーの友を読もう！ 9月・10月



國司 晃

「ロータリーの友」10月号を読んで

皆さん、「ロータリーの友」の目次は2箇所(最初と最後のページ)有るのをご存知でしょうか？私は本や雑誌を見る際に、まず目次に目を通す習慣があります。興味がある記事を優先的に読めるからです。

最初の目次には、米山記念奨学会や海外の学友に関する内容が有り、記事を読みました。あらためまして、ロータリーは世界規模で社会奉仕し続けている団体なのだなと感じました。

一方で最後の目次、有りました「ゴルフ」の文字。広島RCの方が90歳直前にホールインワンをしたという内容。つつい優先的に読んでしまいました。

一転して県内の記事という事で身近に感じると共に、腕前という点で変な焦りを感じました。

委員会報告 10/25-26 支店長会員を囲む会 ～松茸の会～

報告:副幹事 守下康弘

10月25日(月)、26日(火)の二日間にわたり支店長を囲む会を無事 盛大に開催出来ました！

新しい店舗に移動した『上関芸陽』さんで久しぶりの夜の親睦を支店長会員さんを囲んで、旬の松茸と美味しいお酒を堪能された事と思います。お店については吉岡会員、松茸は古本会員、会場の仕切りは親睦の赤川会員、大下会員。皆さんのご尽力のおかげで コロナを吹き飛ばし楽しいひと時を過ごすことが出来、本当に良かったと思います！開催にあたりご尽力いただきました会員の皆様に感謝を申し上げます。また、ご参加いただいた会員の皆様、楽しい会となりましたことを心から感謝いたします。

本当にありがとうございました。次の親睦行事としてクリスマス例会が出来ると良いですね。



今月の会員記念日 (2021年11月)

会員誕生日

武士末 修	1日	角田由貴子	16日
長崎 清正	2日	山中庸詳	24日
池田勝彦	9日	吉田 範子	28日
佐々木 聡	11日		

結婚記念日

佐々木 誠	1日	赤川 浩二	8日
高島 哲也	3日	河野 宏明	8日
山中庸詳	3日	中村 伸弘	25日
平川 勝洋	6日	橋本 浩二	27日
君島 龍輝	7日		

パートナー誕生日

大下 達士	大下 由紀	12日
大濱 紘三	大濱 佳代	12日
吉田 信秀	吉田 裕子	18日

創業月

岩田 久夫	(有)コスモ・メディカル
中脇 令子	観音建材(株)
尾立 道泰	(株)坂内建設
尾木 朗	(株)広島銀行

入会月

大濱 紘三	H3年	森原 弘昌	H22年
岡本 幸士	H17年		

11月は「ロータリー財団月間」です

日付	例会・プログラム	クラブ行事他	委員会活動	同好会
1-	1/ 第2810回例会 「月間に因んだ卓話」 今井廣志会員	1/ 定例理事役員会	1/ 100万ドル食事 (ポリオ寄付)	
10-	8/ 第2811回例会 「新入会員卓話」 吉村康宏会員			13/ ゴルフ
	15/ 第2812回例会 「新入会員卓話」 狩野義仁会員	15/ IM実行委員会	15/ 延期して通常例会 「 会員家族同士の 交流企画 」	
20-	22/ 休会 (クラブ定款第7条第1節(d))			
	29/ 第2813回例会 「地区補助金贈呈式」 社会奉仕・ロータリー財団担当		29/ 「地区補助金 贈呈式」	29/ 麻雀
30-				